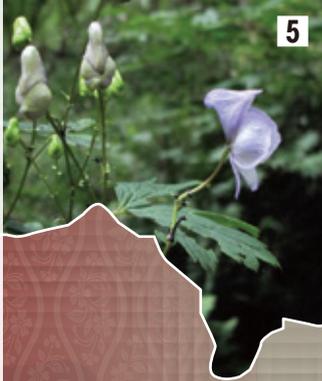


飛騨と岐阜県植物誌

飛騨高山まちの博物館 春の特別展



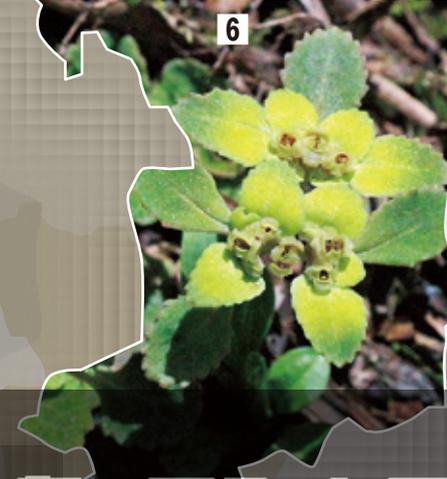
4



5



3



6



2



1



7

- 1 コマクサ
- 2 ユキツバキ
- 3 ビツチュウフウロ
- 4 キヌガサソウ
- 5 キヨミトリカブト
- 6 ヒダボタン
- 7 ヒダキセルアザミ

[撮影協力]
大塚 英樹氏・高橋 弘氏
福岡 義洋氏・箕浦 博之氏

標高3000mを超える北アルプスの高山を有し、多雪地帯も分布している飛騨。そこに息づく多様で特異な植物の分布を記録したのが、およそ20年間の調査研究を要し2019年夏に発刊された「岐阜県植物誌」です。本移動展では、飛騨出身で植物研究を進めた長瀬秀雄氏・二村延夫氏らが作成した植物標本、調査資料、植物画をとおして豊かな自然に恵まれた飛騨と岐阜県植物誌の魅力を紹介します。

会期 令和2年 4/12日～6/21日

時間 9:00～19:00(休館日なし)

会場 飛騨高山まちの博物館 2階特別展示室

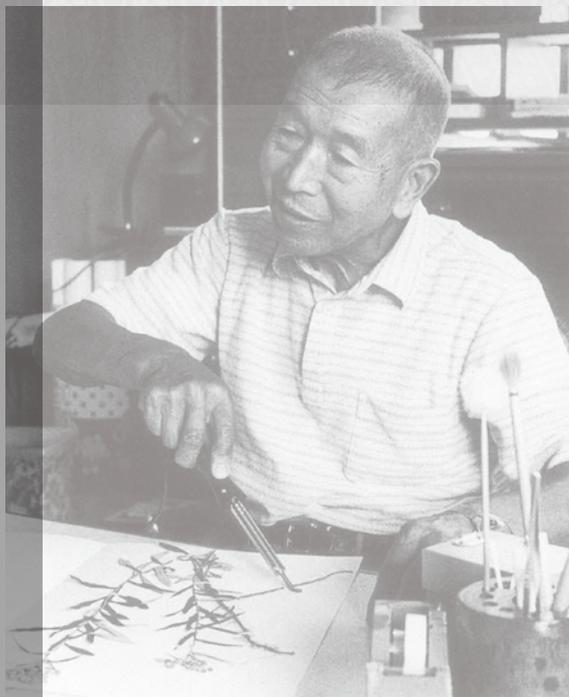
〒506-0844 岐阜県高山市上一之町75番地 TEL 0577-32-1205 FAX 0577-35-1970
ホームページ <http://www.city.takayama.lg.jp/machihaku/>

入館料 無料

主催/岐阜県博物館
共催/高山市教育委員会
協力/岐阜県植物誌調査会
後援/岐阜県教育委員会



飛騨と岐阜県植物誌



長瀬秀雄氏が植物標本を作製しているところ
〔提供〕長瀬純子氏



長瀬氏が発見した
ヒダキセルアザミ(レプリカ)〔館蔵〕



二村延夫氏が描いた
キソキバナアキギリ〔館蔵〕



← 令和元年に発刊
「岐阜県植物誌」
岐阜県内に自生する維管束植物の
詳細が記録された植物誌
(文一総合出版刊)

【飛騨と岐阜県植物誌 展示構成】

【第1章】岐阜県植物誌とは

- 1 岐阜県植物誌の歩み 岐阜県植物誌
- 2 岐阜県植物誌を読み解く 植物標本

【第3章】飛騨(岐阜)の興味深い植物

- 1 飛騨(岐阜)の地名が名につく植物
キヨミトリカブト、ミノシライトソウ 他
- 2 菌従属栄養植物の紹介
ギンリョウソウ、サクライソウ 他
- 3 飛騨に自生する山菜の紹介

【第2章】飛騨と岐阜県植物誌

- 1 飛騨の自然とは 植生図
- 2 高山植物の紹介 クロユリ、トウヤクリンドウ、クルマユリ 他
- 3 日本海要素植物の紹介
ユキツバキとヤブツバキ、県内最深積雪地帯の植物 他

【第4章】岐阜県植物誌を支えた飛騨人

- 1 長瀬 秀雄氏の功績
長瀬氏の写真、長瀬氏が発見したヒダキセルアザミの資料、直筆の手紙 他
- 2 二村 延夫氏の功績
二村氏の写真、植物採取リスト、植物標本とその線画 他
- 3 飛騨の植物誌
 - ・飛騨の植物(昭和51年・国府町)
 - ・高山市の植物(昭和62年・高山市)
 - ・ふるさとの植物誌(平成元年・清見村)
 - ・写真で見る久々野の野生植物(平成5年・久々野町)

会場へのアクセス

飛騨高山まちの博物館

〒506-0844 岐阜県高山市上一之町75番地
TEL 0577-32-1205 FAX 0577-35-1970



ホームページは
こちらから

<http://www.city.takayama.lg.jp/machihaku/> 検索

